

令和6年度

静岡県立農林環境専門職大学短期大学部

学校長推薦選抜・特別選抜 試験問題

小論文

14:00～15:00

注意事項

- 1 試験開始の合図があるまで、問題の中を見てはいけません。
- 2 「はじめ」の合図の後、受験番号を所定の欄に記入しなさい。
- 3 試験時間は60分間です。
- 4 試験中に印刷の不鮮明等に気づいた場合は、手を挙げて監督者に知らせなさい。
- 5 解答はすべて解答用紙の所定の欄に、はっきり丁寧に記入しなさい。
- 6 「やめ」の合図があったら筆記用具を置き、監督者の指示に従いなさい。
- 7 問題、解答用紙、下書き用紙はいずれも持ち帰ってはいけません。

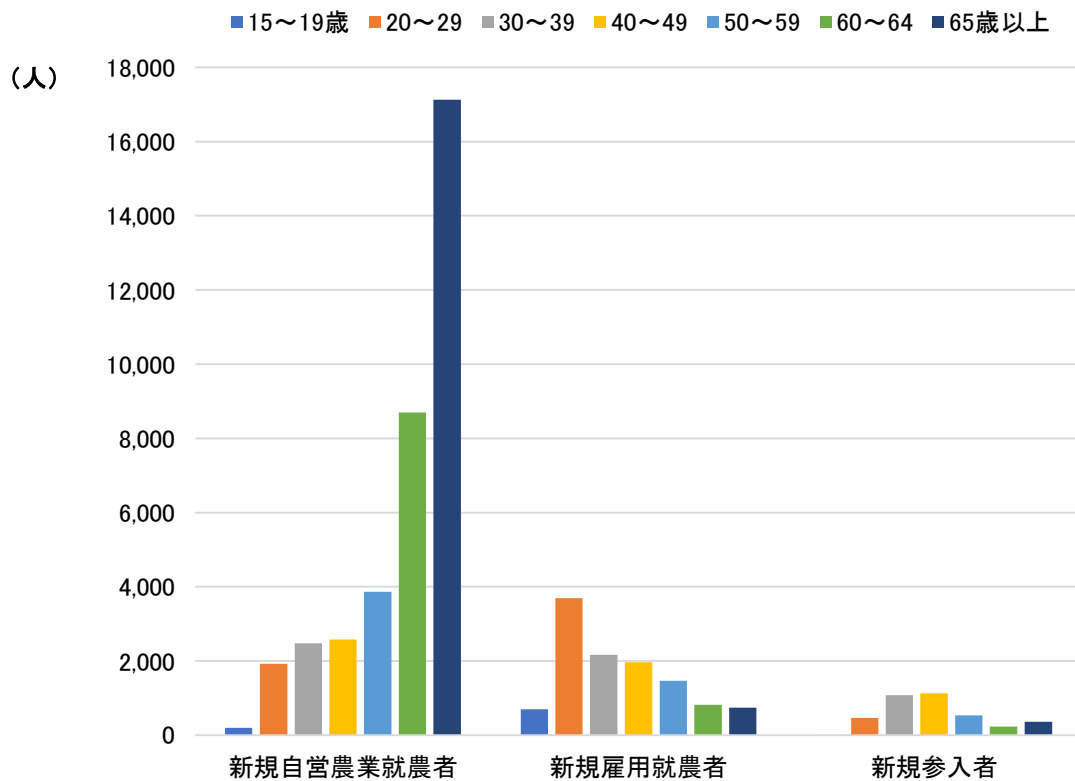


図 就農形態別年齢区分別新規就農者数(令和3年)

データ出典: 農林水産省「令和3年新規就農者調査結果」

本調査において新規就農者とは、次のいずれかに該当する者をいう。

- ①新規自営農業就農者： 個人経営体の世帯員で、調査期日前1年間の生活の主な状態が、「学生」から「自営農業への従事が主」になった者及び「他に雇われて勤務が主」から「自営農業への従事が主」になった者
- ②新規雇用就農者： 調査期日前1年間に新たに法人等に常雇い（年間7か月以上）として雇用されることにより、農業に従事することとなった者（外国人技能実習生及び特定技能で受け入れた外国人並びに雇用される直前の就業状態が農業従事者であった場合を除く。）
- ③新規参入者： 土地や資金を独自に調達（相続・贈与等により親の農地を譲り受けた場合を除く。）し、調査期日前1年間に新たに農業経営を開始した経営の責任者及び共同経営者
 なお、共同経営者とは、夫婦がそろって就農、あるいは複数の新規就農者が法人を新設して共同経営を行っている場合における、経営の責任者の配偶者又はその他の共同経営者

このグラフからわかる新規就農者の状況がどのようなものであるかを述べた後に、どこに重点を置いて、どのような支援策を講ずるのが農業の活性化に効果的であるか、あなたの考えを記述しなさい。

(800 字詰め原稿用紙 1 枚以内)